

第7期 公益社団法人 東京広告協会

# 広告未来塾

5/8<sup>WED</sup> 受付開始

6/3<sup>MON</sup> 申込〆切

塾長によるゲスト講義への解題、受講生からの質疑応答や意見交換、講義後の懇親会(任意参加)まで、ワンウェイの講義にとどまらない、オン・オフ交えた学びと創発を目指すエキサイティングなプログラムです！



## 「広告未来塾」とは

2017年に開講し、第7期を迎える本塾は、広告界に集う次世代を担う若い人たちが、広告界の最高・最新の知見を学び、将来に渡る人的ネットワークを築いて頂く、東京広告協会ならではの創発と交流の場を提供いたします。広告界がこれからはイノベティブで活力に満ちた業界であり続けるため、志の有る皆様からの参加をお待ちしています。



公益社団法人  
東京広告協会  
TOKYO ADVERTISING ASSOCIATION

第7期塾長より 塾生へのメッセージ

# 人間を知ろう 心を知ろう

テクノロジーやデータの活用がすすんでも、

さまざまな統合の手段が発達しても、

クリエイターの最大の武器は、

**人を知っていること。**

**人の心を揺さぶることが**

**コミュニケーション。**

広告未来塾は

さまざまな領域で人の心を動かす達人たちから

**その技を学ぶ場に。**

塾長

嶋 浩一郎

株式会社博報堂 執行役員／株式会社博報堂ケトル  
クリエイティブディレクター・編集者

1968年東京都生まれ。1993年博報堂入社。コーポレート・コミュニケーション局で企業のPR活動に携わる。01年朝日新聞社に出向。スターバックスコーヒーなどで販売された若者向け新聞「SEVEN」編集ディレクター。02年から04年に博報堂刊『広告』編集長を務める。04年「本屋大賞」立ち上げに参画。現在NPO本屋大賞実行委員会理事。06年既存の手法にとられないコミュニケーションを実施する「博報堂ケトル」を設立。カルチャー誌「ケトル」の編集長、エリアニュースサイト「赤坂経済新聞」編集長などメディアコンテンツ制作にも積極的に関わる。12年東京下北沢に内沼晋太郎との共同事業として本屋B&Bを開業。

【主な仕事】 資生堂企業広告 三越伊勢丹企業広告 レクサス情報戦略 ZOZO統合コミュニケーション J-WAVE企業広告 など。編著書に『嶋浩一郎のアイデアのつくり方』（ディスカヴァー21）、「欲望する言葉 社会記号とマーケティング」（松井剛と共著／集英社）など。





第4回

8 / 21(水)

## 小杉 幸一

onehappy 代表取締役  
アートディレクター  
クリエイティブディレクター  
グラフィックデザイナー



博報堂を経て、2019年「onehappy」を設立。「コミュニケーション人格」デザインでその企業や商品やサービスのキャラクターを明快にし、クリエイティブディレクション、アートディレクションを行う。  
主な仕事：SUNTORY「特茶」JIMBEAM」、中部薬品「VDRUG 都市店舗ディレクション」「PB開発・デザイン」、東京グレートベアーズ「チーム開発?」、STARFLYER「輝く人の。」、SUZUKI「HUSTLER」、ベルメゾン「リブランディング」などがある。主な受賞歴：東京ADCC賞、カンヌライオン国際広告祭デザイン部門「GOLD」、JAGDA賞、D&AD、NY ADC、ONE SHOW「GOLD」、ACC賞(総務大臣賞/ACCグランプリ)、ギャラクシー賞、ADFEST「GRANPRIX」、釜山広告祭「GRANPRIX」、インタラクティブデザインアワード、Spikes Asiaなど国内外多数受賞。

第5回

9 / 4(水)

## 細川 美和子

(つづく) クリエーティブ・  
ディレクター / コピーライター



2021年に電通を独立。長く愛され続ける物語のあるブランドづくりを目指して、2022年にクリエイティブ・ディレクター・コレクティブ(つづく)を設立。広告とPR、マスとソーシャルをかけあわせながら、一人ひとりが世の中と良い関係を作るための挑戦を続けている。主な仕事は、アレント「#常識をはきかえよう」、バンテン「#この髪どうしてダメですか」、POLAリンクルショット「知識こそ、いちばんのスキンケア」、ヒュー! 日向「マッチング短歌」、東京ガス「家族の絆シリーズ」など。国内外で受賞多数。ACCフィルム部門審査委員長、PR部門審査員、YouTube Awards審査委員長、TCC審査員、カンヌライオンズ・フィルム部門審査員などを歴任。

第6回

9 / 18(水)

## 澤本 嘉光

dentsu Japan  
グロースオフィサー  
エグゼクティブ・クリエイティブ・  
ディレクター / CM プランナー /  
脚本家



1990年東京大学卒業後、電通入社。「アイデアで人の気持ちと商品を動かす」広告キャンペーンの構築、CM 動画の企画制作を得意とする。ソフトバンクモバイル「ホワイト家族」、東京ガス「企業・家族の絆シリーズ」、サントリー「企業・大人じゃん」、家庭教師のトライ「ハイジ」など話題のテレビCMや、乃木坂46、T.M.RevolutionなどのPV を制作。小説・映画「犬と私の10の約束」脚本、映画「ジャッジ1」「一度死んでみた」原作脚本、ドラマ「潜水艦カッペリーニ号の冒険 (2022)」「やっぱそれ、よくないと思う (2023)」脚本、東方新起などの作詞も担当。大学でのコミュニケーションの授業、企業・自治体での講演も。クリエイター・オブ・ザ・イヤー、TCC 賞 グランプリ、ACC グランプリ、カンヌ国際広告祭銀賞、ADFEST グランプリ、クリオ賞金賞・銀賞、など受賞多数。

第7回

10 / 2(水)

## 明石 ガクト

ワンメディア株式会社  
代表取締役CEO /  
動画プロデューサー



1982年生まれ。静岡市出身。2014年6月に新しい動画表現を追求するべくONE MEDIA を創業。トヨタ自動車やソフトバンクなど、ナショナルクライアント向けにTikTok等のSNSプラットフォーム向け動画コンテンツを企画制作し、マーケティング活動を支援。最新の著書「動画大全」(SBクリエイティブ)は韓国・台湾でも出版決定。YouTube Works Awards 2022 クリエイターコラボレーション部門代表審査員、TikTokクリエイティブアワード 2023 代表審査員を歴任。



# 講師陣



第1回

7 / 3(水)

## 嶋 浩一郎

株式会社博報堂 執行役員 /  
株式会社博報堂ケトル  
クリエイティブディレクター・  
編集者



嶋塾長には、第1回講義での登壇に加えて、  
第2回から最終回までの全講義に出席いただきます。  
塾長とゲスト講師とのやりとりもお楽しみに!

第2回

7 / 17(水)

## 鳥羽 周作

sio株式会社  
代表取締役



Jリーグの練習生、小学校の教員を経て、31歳で料理の世界へ。2018年「sio」をオープン。現在、「sio」「Hotel's」「o/sio」「o/sio FUKUOKA」「バーラー大箸」「詫つね」「ザ・ニューワールド」「おいしいバスタ」「NAGANO」「FAMILES」と10店舗を展開。書籍 / YouTube / SNSなどで公開するレシピや、フードプロデュースなど、レストランの枠を超えて様々な手段で「おいしい」を届けている。モットーは「幸せの分母を増やす」。

第3回

7 / 31(水)

## 中川 悠

株式会社博報堂  
エグゼクティブクリエイティブディレクター /  
ストラテジスト  
ヒット習慣メーカーズ リーダー



大学卒業後、メーカーのエンジニアとして携帯電話の開発に携わった後、2008年に博報堂入社。ストラテジを経て、現在はECDとして、広告のみならず、事業、商品、デジタルサービスと領域を超えて得意先に寄り添い、企画を考え、カタチにするお手伝いを行っている。また、2017年に、事業成長を通じて新しい習慣や文化を生み出す社内プロジェクト「ヒット習慣メーカーズ」を立ち上げ、情報発信をしつつ、得意先と新たな価値創造を行う。「カイトイ新書」『本能スイッチ』を出版。ACC Marketing Effectiveness 部門審査員。

／ デザインのスイッチ

／ コピーのスイッチ

／ CMのスイッチ

／ 動画のスイッチ

／ 合意形成のスイッチ

／ 料理のスイッチ

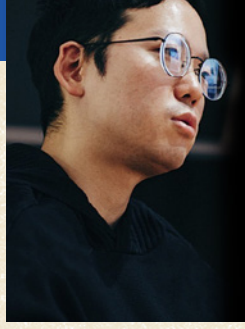
／ 戦略のスイッチ



第10回 11 / 13(水)

## 宮永 充晃

株式会社博報堂  
クリエイティブディレクター  
クリエイティブ局  
チームリーダー  
クリエイティブチーム  
YOKI リーダー



事業のスイッチ

2012年入社。2021年クリエイティブディレクター。2022年事業構想クリエイティブ部長。マーケティング戦略・商品サービス開発・事業戦略・中期経営計画策定からクリエイティブまで複数領域を総合的に担当。  
受賞歴:ACC SPIKES ASIA ADFEST グッドデザイン賞 DINE トレンド大賞 JPM 読売広告大賞など

第8回 10 / 16(水)

## 工藤 里紗

株式会社テレビ東京  
制作局  
クリエイティブ開発チーム部長



番組のスイッチ

アメリカ生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒。2003年にテレビ東京に入社。幅広いジャンルの企画を立案し、演出、プロデューサーとして携わる。『生理CAMP』『シナぷしゅ』『フェムテック委員会』『あうんエシカル百科店』『昼めし旅』『巨大企業の日本改革』『種から植えるTV』『極嬢ヂカラ』、ドラマ『ギルガメッシュFIGHT』『よだれもん家族』『アラサーちゃん』『インベスターズ』ほか。映画『ぼくが命をいただいた3日間』では監督を務め、沖縄国際映画祭、京都国際映画祭参加。著書『生理CAMP みんなで聞く・知る・語る!』(集英社)。  
2021 ACCではメディアクリエイティブ部門にて『生理CAMP2020』でブロンズを受賞。  
2023年東京国際映画祭エシカル・フィルム賞審査員。

第11回 11 / 27(水)

## 小山 薫堂

放送作家  
京都芸術大学副学長



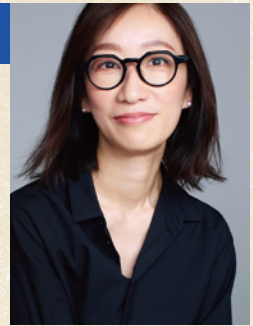
イタズラのスイッチ

1964年熊本県天草市生まれ。日本大学芸術学部放送学科在籍中に放送作家としての活動を開始。『料理の鉄人』『カノッサの屈辱』など斬新なテレビ番組を数多く企画。脚本を担当した映画『おくりびと』で第32回日本アカデミー賞最優秀脚本賞、第81回米アカデミー賞外国語部門賞を獲得。執筆活動の他、地域・企業のプロジェクトアドバイザー、2025年大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーなどを務める。熊本県のPRキャラクター「くまモン」の生みの親でもある。

第9回 10 / 30(水)

## 今尾 朝子

株式会社光文社 執行役員  
第一編集局長



編集のスイッチ

フリーライターを経て、1998年に光文社に入社。  
『VERY』編集部、『STORY』の創刊に携わったのち、2007年から『VERY』編集長を16年間務める。現在は、執行役員、CLASSY.、VERY、VERY NaVY、STORY、美STなどの女性誌発メディアが揃う第一編集局の局長。

## 概要



対象	会員社、非会員社・一般の、若手/中堅層(20代~30代を想定)	
開催日	2024年 7/3(水)、7/17(水)、7/31(水)、8/21(水)、9/4(水)、9/18(水)、10/2(水)、10/16(水)、10/30(水)、11/13(水)、11/27(水)	
時間	19時 ~ 21時 ※第1回講義のみ18時45分より開講。講義終了後懇親会を開催します。	会場 AP新橋にて実開催 ※配信はございません。
受講料	会員社 80,000円 / 全11回分(消費税込) ※11回通しのみ、1回のみ参加受付はございません。 非会員社・一般 90,000円 / 全11回分(消費税込) ※開講中の参加者の変更は、やむを得ない場合を除いてご遠慮ください。	
定員	70名 応募者多数の場合は、 <b>抽選</b> とさせていただきます。 ※先着順ではありません。	
申込	東京広告協会ホームページよりお申込ください。 <a href="http://www.tokyo-ad.or.jp/">http://www.tokyo-ad.or.jp/</a> 5/8 応募受付開始 6/21 当落に関わらず全ての方に抽選結果ご連絡、 6/3 応募〆切 その後請求書等発送	
お支払	請求書を受け取られましたら、受講料を銀行振込にてお支払いください。 ※振込手数料は受講者様の負担をお願いします。 ※受講料振込以降のキャンセルの場合は、返金いたしかねますのでご了承ください。	
問合せ	公益社団法人東京広告協会 広告未来塾事務局 石川ひとみ 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル7F MAIL:miraijyuku@tokyo-ad.or.jp TEL:03-3569-3566	

東京広告協会



公益社団法人  
東京広告協会  
TOKYO ADVERTISING ASSOCIATION